



①現在の堂島大橋の橋飾塔。上部に何かが倒されたような丸い跡がある  
②大阪市に保存されていた写真。円形部分に何かが描かれているのが確認できるが図柄は不明だ—撮影日時不明、大阪市建設局所蔵

1927(昭和2)年に建設された大阪市鉄橋「堂島大橋」のたもとに据えられた石造りの「橋飾塔」に残る直径約50センチの謎の丸い跡が、市を悩ませている。市は現在進めている橋の改良工事に合わせて塔を往時の姿に復元する予定だが、この部分に何があったか分からないからだ。戦時中の金属供出命令が関連しているとみられ、市などは完成直後の塔の写真など、情報提供を呼び掛けている。

堂島大橋は中之島西部の堂島川に架かる全長約760メートルの橋。市などによると明治初期にできた木製の橋が始まりで、27年にイタリア・ロマネスコ様式の橋台と下路アーチ、4基の橋脚の橋(高さ約3・8メートル)を備えた鉄橋に架け替えられた。大阪大空襲にも耐えたが、老朽化が著しく、昨年2月から2年間の予定で、車道を通行止めにした大規模な改良工事を実施していた。

架橋当時の設計図などには、謎の丸い跡付近にブロンズ(青銅)メタルと記載されていた。一方、67年撮影の写真では、円形の物は既に倒がされていた。橋の設計者の一人が76年に「(橋の欄干に)ブロンズが入っていたが、戦時中に供出した」と発言した記録があり、市の担当者は太平洋戦争開戦の4年に公布された「金属回収令」により、何かの図柄が描かれていた円形の金属を供出したと推測している。



塔の完全復元に向け、市などは、古くからの住民も多い橋周辺にチラシを張って自宅に眠る首の写真などの手がかりを探している。確度の高い情報が寄せられれば、同じ図柄を改めて設置する考えで、市の担当者は「令和の時代に昭和の橋をよみがえらせた」と話している。

情報提供は、市から工事を請け負う「エム・エム・ブリッジ 堂島大橋改良事業事務所」(06・64366・5111)。

【生野由佳】

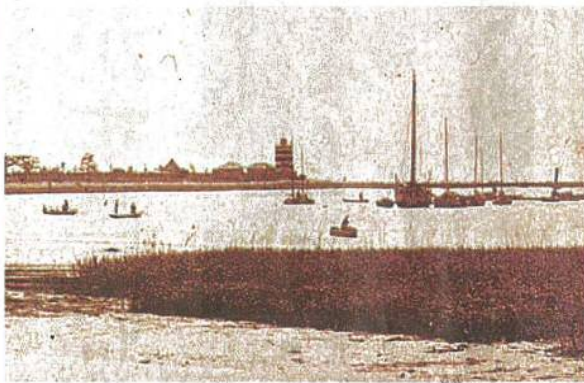
堂島大橋「丸い跡」

MAINICHI  
**新毎日**  
夕刊

6月3日(月)  
2019年(令和元年)  
発行所：大阪市北区梅田3丁目4番5号  
〒530-8251 電話(06)6345-1551  
毎日新聞大阪本社

介護老人保健施設は  
**はまさき**  
はまさき1・2・3・4  
ショートステイ26床  
医療法人健正会 検査  
電話06(6681)0361(代)  
特養カサランカ相談会開催中

古き大阪 ミステリー



「幻の灯台」と呼ばれた明治初期の木津川灯台(大阪市住之江区)の写真2枚が、大阪市立大学が管理する資料の中から見つかった。昨年11月の絵はがきに続く発見で、今回は白地に黒線の「しま模様」も確認された。画像を探していた海上保安庁大阪海上保安監部は「これまでの画像より鮮明で、貴重だ」と評価し、模様の意味なども今後調べる。

木津川灯台は大阪にあった西洋式灯台3基(他の2基は天保山と堺)のうち唯一写真がなかった。西洋式灯台建設から150年の昨年、同保安監部が写真を探していたが、毎日新聞の報道をきっかけに昨年11月、灯台が写った絵はがきが1枚見つかった。今回の写真は大阪市立大学都市研究プラザが管理していた大阪の写真店主、上田貞治郎氏(1860〜1944)の古写真コレクションの中から見つかった。

木津川灯台「しま模様」

新たな見つかった写真の中の一枚(採寸)木津川灯台の白地に黒線が確認できる。大阪市立大学都市研究プラザ所蔵

明治初期に大阪府内にあった3灯台(大阪府内)天保山灯台、堺灯台、堺市灯台

無人運転時代控え「想定外」の警告。横浜のシーサイドラインが逆走し、衝突事故。原因究明は人の役割。  
首相と官庁幹部の打ち合わせ記録一切作られず。付帯はガイドラインに勝る。か。公文書管理、有名無実の迷走。復興、世界遺産、神社仏閣

近事片々 2019.6.3

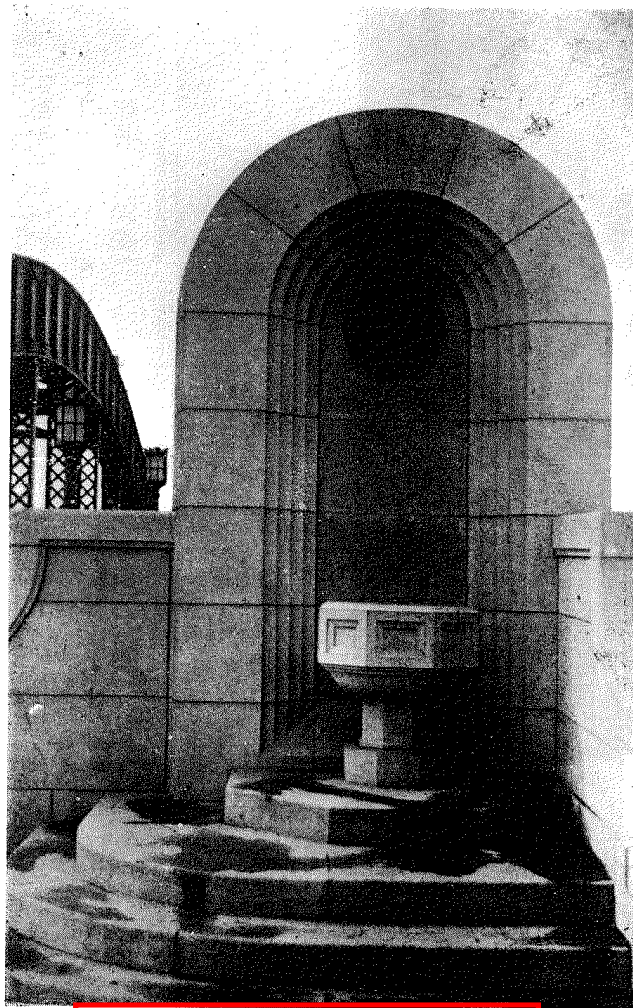
が3大要案の縦走。五輪聖火リレー、8月7日区町村で。米が並走し、と足並みそろそろ隣国同士。日米防衛相会議、「密接協力」を確認。ファン以外で気になってい人も多いのでは……。16連敗のヤクルト、やっとトンネル脱出。追走はこれから。

|             |     |
|-------------|-----|
| ぎょうの紙面から    | (〇) |
| 博多通りもんギネス認定 | 6   |
| iPS細胞で肝炎再現  | 7   |
| トーク 大西礼芳    | 3   |
| 小説          | 5   |
| 碁将棋         | 4   |

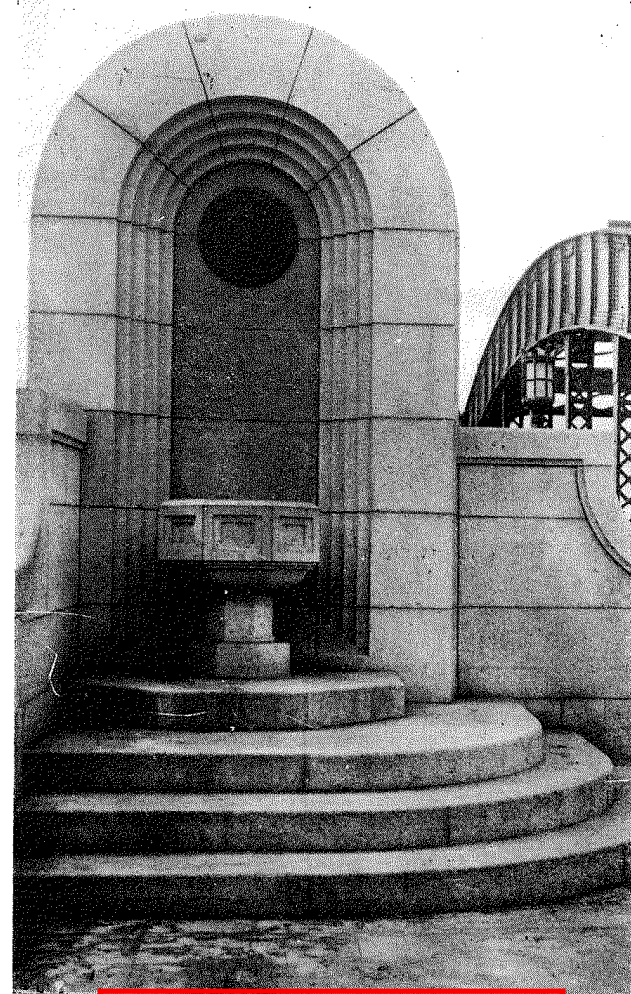
現場付近にチラシにて探しておりました橋飾塔のブロンズメタルの事が毎日新聞6月3日夕刊にて木津川灯台写真とともに紹介されました。翌日には関西テレビの報道ランナーにて再び紹介されました。



大阪都市計畫寫真圖譜



(26A) 堂島大橋橋塔及び青銅額板  
(工業の象徴瓦斯タンク)  
前噴水臺



(26B) 同、商業の象徴ビルディング